

笑心の郷 だより

令和3年12月号

〒707-0421
美作市川上30-1
多機能型介護ホームえーる
TEL 78-0555
多機能型介護ホームはーと
TEL 78-0558
デイサービスセンターどりーむ
TEL 78-0557

基本理念：あなたの笑顔と夢を わたしの笑顔と夢で 心を込めて応援します

はーと

十一月十六・二十四日の二日間、はーとで文化祭を開催しました。庭の紅葉を眺めながら「もみじ」を合唱し、秋の歌をうたい心む気分になったところで、次は職員による寸劇「赤ずきん」です。看板作りを利用者の皆さんがお花紙を丸めたり折り紙を貼って作って頂いたもので、その時から楽しみにされていました。登場した赤ずきんはとてもカワイイとは言えず苦笑。とても怖いとは言えないオオカミに微笑んでおられました。しかし、役者陣の熱のこもった演技に「よー、待ってました」と利用者の方から声援がかかったり、微笑みが大きな笑いの渦に包まれました。「赤ずきん」の本来のお話は、おばあさんも赤ずきんもオオカミに食べられ猟師に助けられるのですが、はーとの編集者によりおばあさんはオオカミに食べられ、赤ずきんが利用者の皆さんに「オオカミは大きな音が嫌いな。皆で一緒に大きな声でうたいましょう。」とお願いし、利用者さんと「手をたたきましょう」と合唱。大きく元気な声にオオカミはビックリし耳をおさえて倒れ、その拍子の中からおばあさんが出てきました。利用者さんに助けってもらった二人は大喜びで感謝し退場。めでたし。めでたし。



次に利用者の皆さん参加による輪投げをしました。キラキラ光るペットボトルに点数が貼ってあり、投げの方からは点数は見えませんが、どこでもいいから入ってと願いを込めて投げてもらいました。皆さん笑顔に包まれ、楽しい文化祭でした。

次に利用者の皆さん参加による輪投げをしました。キラキラ光るペットボトルに点数が貼ってあり、投げの方からは点数は見えませんが、どこでもいいから入ってと願いを込めて投げてもらいました。皆さん笑顔に包まれ、楽しい文化祭でした。



えーる

今年も残すところ1カ月半となりました。11月のお楽しみ行事といえば文化祭。少しでも多くの利用者の方に参加して頂けるように20・22日と開催しました。どのような事をすれば楽しんで頂けるか知恵を絞り、初めての取り組むペープサート。聞きなれない言葉ですが簡単に



言うと、立体的で動く紙芝居です。ペープサートは物語「うさぎとかめ」を動作と台詞を合わせ無事披露する事ができました。次にドレスアップした職員による大正琴演奏。久しぶりの琴の音色に静かに耳を傾けられ、コロナ禍でのマスク生活ストレス発散のカラオケでは一緒に唄ったりと皆さん一体となり盛り上がりました。普段は唄われない方も口ずさんでおられる様子を見て、やって良かったと嬉しく思いました。

ドレス姿の職員へのお声かけ、ありがとうございました。おやつは手作りおはぎです。「美味しい」と聞く間もなくペロリと食べて下さり、笑顔と同時に「あー、美味しかった」との言葉も頂きました。しっかりと食べて、笑って過ごし健康でありますように。来月も楽しみにしてくださいね。



どりーむ

11月10日、文化祭を開催しました。コロナ禍の為、各事業所内だけで行ったので少人数ではありましたが、今年はペープサートで「ももたろう」を楽しんで頂きました。岡山県といえば桃太郎ですね。有名なお話なので利用者の皆さんもご存知です。桃太郎など登場人物の絵を棒に付けて、職員が暗幕の向こう側から動かします。桃の絵は利用者のおひとりが丁寧にクレヨンで色付けして下さいました。1人の職員が何役もしたりとドタバタでしたが、皆さん楽しまれたようでした。桃太郎といえばきび団子ですが、どりーむでは利用者の皆さんと職員で協力し、きなこ団子を作り、3時のおやつとして頂き、桃太郎の歌を皆さんで合掌し楽しく過ごしました。



今月のお食事

今回の献立は「ポテトコロッケ」を主菜とし五目豆、なめ茸と青菜の和え物、フルーツです。

大き目ですが好評メニューの一つです。これから寒い季節になりますが、しっかり食べて乗り切りますように。

15日は、毎月予定しているおやつ作りでした。今が旬のさつまいもを使ったスイートポテトです。男性の利用者さんもピーラーを使い上手に皮をむかれ、家事も手伝っておられたのがよくわかる程で、驚くやら感心するやらでした。

暖かい日には、花壇にチューリップの球根、プランターにはパンジー、ピオラの苗を皆さんで協力し植えています。春にはかわいい花を咲かせてくれるでしょう。